

旅する、
ゆくはし。



LinQの3人が行橋を旅して見つけた
おいしい店、ステキな場所を紹介します!



長井浜公園



★*LinQ*★

旅する、ゆくはし。

旅の
情報は

行橋市観光ポータルサイト

ゆくゆくゆくはし 🔍



行橋市

〒824-8601 行橋市中央1-1-1

TEL 0930-25-1111

制作

シティ情報ふくおか
Fukuoka

行橋でみる街の情景

東九州自動車道を行橋へ。長いトンネルを抜けるとパッと目の前に現れる緑の平野。右手に雄大な平尾台の峰、左手には周防灘に向かって広がる緑の田畑、その先には行橋市の市街地が見えてきます。

『行橋』の地名は、明治22年に行事村の『行』と大橋村の『橋』を合わせて『行橋』と命名したことに由来しています。市内には長峽川、今川、祇川、小波瀬川、江尻川、井尻川などたくさんの川が流れています。川辺に下りて、河畔を歩いてみると、見えるのは花咲く河川敷と、川を越え、街と街とを行き来する橋のある風景。その時、その場所、たった一度きりの素敵な景色です。川も、海も、山も、そして街の中も、ゆっくり歩いてみる……それが行橋を楽しむコツ。身近な街・行橋の旅をゆっくり歩いて、その瞬間にしか出会えない街の情景を、じっくり味わってみませんか。

行橋市

行橋市は福岡県の北東部に位置する人口7万人を超えるまち。北九州からも近く、野山や川、海など自然環境に恵まれ、近年は若い世代にも人気のベッドタウンとして注目されている。古くから瀬戸内海を通じた畿内との交通の要衝として栄え、江戸時代には小倉に次ぐ商業地として発展し、多くの豪商たちが生まれた地。JR行橋駅には特急が停車、北九州空港にも近く、東九州自動車道など交通の便も良い。





長井浜公園

緑の芝生の先に広がる白い砂浜と水平線まで続く大きな海。行橋市のビーチリゾートとして2020年夏に完成したばかりの海浜公園です。水圧で空中散歩が楽しめるフライボードや、SUP、ウェイクボードなど様々なマリンスポーツを体験。シーズン中はカフェもあるので海を見ながらランチも楽しめます。また週末にはビーチサッカーやビーチバレーの練習風景も見れたり、アクティビティ満載のパークです！

所 行橋市長井136-1 ☎0930-28-9008
営 8:30～22:00 入場無料 MAP P21-B3



長井浜公園は西日本屈指のビーチスポーツの本拠地。ここで『LAZO APEGO北九州』、『ドルソーレ行橋』の男女4つのビーチサッカーチームが練習しています。



マテほり

行橋の浜辺は遠浅が多く春になると潮干狩りで賑わいます。とくに長井浜や養島海岸では『マテほり』を楽しむことができるとか。砂を軽く掘り、見つけた穴に塩を入れると…中からニョキッと細長い貝が顔を出してきます…とっても面白いですよ！



豊前海一粒かき

行橋の海の味覚といえば養島地区で獲れる『豊前海一粒かき』。行橋市の海には、長峡川・今川・祓川など多くの河川から栄養が補給され、おいしいカキが育つ条件がそろっているのだとか。毎年秋になると2軒のカキ小屋を併設した直売所がオープンします。

●養島カキ直売所
所 行橋市養島470-47 ☎0930-23-5935
MAP P21-C1
●永田カキ直売所
所 行橋市養島470-5 ☎0930-24-1296
MAP P21-C1



おしゃれなビーチ
見つけました！

キラキラ輝く
行橋の海が見たい！

行橋の海

福岡県北東部に位置する行橋市の海は、東に向いた海。周防灘に上る朝日を見ることができます。潮が引いた遠浅の浜辺はとても広く、散歩にも最適。海水浴なら『長井浜公園』や『養島海水浴場』。豊前海の味覚なら、冬の『豊前海一粒かき』や、春になれば『マテほり』も楽しめます。

LinQ^の

旅する、 ゆくはし。

人気アイドルグループ『LinQ』の、新木さくら、高木悠未、海月らなの3人が行橋市を訪れ、今川河畔、長井浜公園、行橋赤レンガ館など、行橋市の魅力スポットをめぐる旅を紹介します。

海月らな
Rana Kaizuki

新木さくら
Sakura Araki

高木悠未
Yuumi Takaki

気持ちいいー！

『LinQ(リンク)』は、九州・福岡を拠点に全国・海外へ活動の幅を広げる8人組の人気女性アイドルグループ。『Love in 九州』の頭文字から発想したグループ名で、歌って踊って、さらには九州各地の魅力情報も積極的に発信中！

長井浜公園の海岸は定期的にビーチクリーン活動を行っていて、とてもキレイ！遠浅なので家族で水遊びも安心ですね！

清々しいココロで
願いをこめて



今井津須佐神社の石段



今井津須佐神社

見上げるほどに高い石垣！さらにその横を壁のような急階段が上へと続きます。なんとか登りきると、そこには二つの神様が並んだ珍しい形の社殿がありました！右は地区の氏神『大祖大神社』。左は北部九州全体の守護神『今井津須佐神社』で、夏の祇園祭はここから九州一円に広まったと言われています。

〒行橋市元永1299 ☎0930-22-6932
MAP P21-C3



今井祇園行事

天下泰平・五穀豊穡・無病息災・厄除開運を願って今井津須佐神社に奉納される夏の祭礼行事(福岡県指定無形民俗文化財)として、『連歌』『山曳き』などの行事が行われます。2日目夜は神社参道に露店が並ぶ『夜祇園』で賑わいます。

期7月15日～8月初旬

〒行橋市今井・元永周辺

☎0930-25-0086(行橋市観光協会)



行橋の神楽

行橋をはじめ、京築地域は国内屈指の神楽の里。地元に伝承される神楽を保存する神楽団体が30以上あります。行橋市でも、今井、元永、稲童、道場寺の4つの地区で神楽が受け継がれ、正月や春、秋になると各地区の神社などで奉納神楽が舞われます。

期『京築まるごとナビ』参照 <https://keichiku.info/>



片山ボタン苑

今井津須佐神社のお隣で、4月になると、300種類、3000株のボタンの花が見頃を迎える『片山ボタン苑』。早咲き、中咲き、遅咲きの種類があり、開花期が長いので、5月上旬まで楽しめます。

〒行橋市元永884 ☎0930-25-3333

期4月上旬～下旬 期300円 MAP P21-C3

こちらの文化財もぜひのぞいて！

浄喜寺の
梵鐘
福岡県指定
文化財



室町時代に行橋市金屋にあった工房で作られた、とても大きな釣鐘です。
〒行橋市文化課 ☎0930-25-1111
MAP P21-D3

両岸で約1000本の
壮観な桜並木



今川河畔

今川は英彦山を源流として、添田町、赤村、みやこ町を流れて行橋市に至る河川。春は菜の花や桜、秋は河川敷に彼岸花やコスモスが咲きます。とくに川沿いに連なる桜並木は見応えがあり、今井渡橋～行橋みやこ大橋、清地大橋付近で、美しい桜並木を見ることができます。
MAP P22-E3



夏はアオバズクも
やってくる鎮守の杜



正八幡宮

『みちびく勝運の神』として地域で広く信仰される神社です。5月は神幸祭、6月は花菖蒲、7月末は茅の輪くぐりなど行事も多く参拝者で賑わいます。また毎年6月頃になると神社の森にアオバズクの夫婦がやってきます。子育ての約2ヶ月間をここで過ごしています。クリッとした目が可愛くてたまりません！
行橋市神田町8-1 ☎0930-22-0943
MAP P21-拡大マップ